

給費奨学金を 学費は値下げ

日本は、世界的にも高い学費でありながら、給費奨学金制度もない特異な国です。

日本共産党は、高すぎる学費の値下げと奨学金制度の抜本改革をすすめます。

学費 国立も、私学も、 10年間で授業料を 半減します

- 国立大…国の運営費交付金を毎年160億円程度増やし、毎年2万6千円学費を値下げし、10年かけて学費（授業料）をいまの半分に。
- 私立大…国の私学助成の中に、学費値下げ緊急助成枠をつくり、毎年900億円程度引き上げ、10年で半分にします。

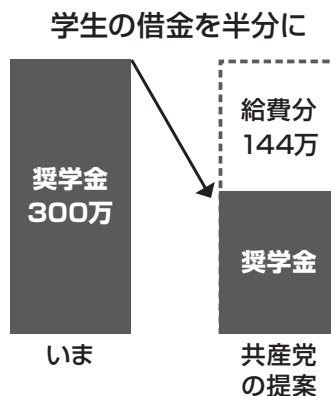
共産党の大学授業料値下げ計画

	学生数	現行授業料	毎年の 値下げ額	10年後	必要経費
国立	約61万人	535,800円	26,790円	267,900円	約1,636億円
公立	約15万人	535,800円	26,790円	267,900円	約398億円
私立	約210万人	864,384円	43,219円	432,192円	約9,078億円



奨学金 月3万円の給費奨学金を 70万人の学生に

- 月額3万円（年間36万円）の給費奨学金を70万人（現行の奨学金受給者140万人の半分、学生総数の4分の1）の学生に支給する制度をまず創設し、規模を拡大します。
- 成績ではなく、経済的必要性を基準にします。



日本共産党

学費・奨学金の抜本改革
最低賃金の抜本引き上げを



7月
参院選

動きだした野党共闘

政治変えるチャンス

国民の声に耳を傾けない安倍政権に対して、「野党は共闘」の声があがり、全国で野党共闘が進んでいます。みなさんがはじめて1票を投じる夏の参院選挙は、政治を変える大チャンスです。

対決構図は「野党+市民」VS「自公と補完勢力」

「政治は変わらない」。けっしてそうではありません。

安保法・戦争法廃止、安倍政権を打倒するために、国政選挙で選挙協力をおこなうことを野党が合意しました。

若者をはじめ市民が、声をあげ、野党がそれにこたえる新しい政治がはじまっています。

対決の構図は、野党+市民VS安倍・自公政権。野党が勝てば安倍「一強」政治を変えられます。

18歳選挙権「学生の1票」が力関係を変える

今年の夏からいよいよ18歳選挙権が始まります。

18、19歳は240万人います。

高すぎる学費やローン化した奨学金、若者を使いつぶすブラック企業やブラックバイト、若者をアメリカの戦争に巻き込む戦争法…未来をつくる学生が投じる一票は、社会に巨大なインパクトをあたえ、政治を変える力となります

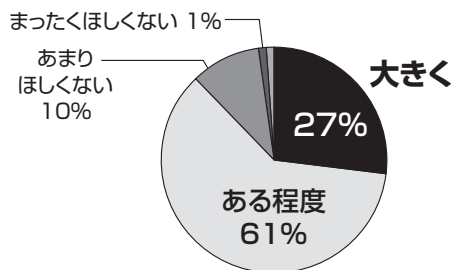
よりよい生活、まともな社会、希望の持てる未来をつくるため、選挙に参加し、政治を変えましょう。

日本共産党

野党が交わした「4つの合意」

- ① 安保法制の廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を共通の目標とする。
- ② 安倍政権の打倒をめざす。
- ③ 国政選挙で現与党およびその補完勢力を少数に追い込む。
- ④ 国会における対応や国政選挙などあらゆる場面でできる限りの協力を行う。

政治がかわってほしいか



NHK「18歳選挙権世論調査」(1月より)

の
提
言
日本共産党

若者のくらしと権利を守るために力をつくします。

●最賃 時給1500円

オーストラリア1517円、フランス1265円、ドイツ1118円。日本は平均でわずか798円。日本の最低賃金(時給)は低すぎます。

日本共産党は、「いますぐどこでも1000円にして、1500円をめざす」ことを提案しています。

●ブラックバイト規制

無理なシフトを強要、クリスマスケーキなど無理なノルマ押し付け、労働時間を15分単位で切り捨て賃金不払い…。

日本共産党はブラックバイトの規制を求め国会で繰り返し質問しています。



2016年4月 号外

発行 ● 日本共産党中央委員会 〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7
☎03-3403-6111 FAX03-5474-8358